



万葉岬からみた瀬戸内海国立公園



2024~2025年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

会 長 神谷 栄 幸
幹 事 高谷 俊 祐
会報委員長 岡田 佳 也

例会日/毎週水曜日 12:30~13:30

例会場/相生商工会議所 Tel(0791)22-1234

事務局/相生市旭3-1-23 相生商工会議所内
Tel(0791)23-0144 Fax(0791)22-2290

例 会 記 録

2024年(R6)年10月9日

会報委員 准田勝彦

プログラム10月23日(水)
講談・国際ロータリー100年史
第4話「世界に広がる
ロータリーの奉仕の心」
講談師 四代目 玉田玉秀斎
(富田会員)次週プログラム10月30日(水)
「造船業界史」
(渡辺会員)

◆点 鐘 (神谷会長)

◆ソング “R-O-T-A-R-Y”

◆出席報告 (大西恒例会運営委員長)

会員数	出席数	事前 メイクアップ	出席免除
26	21	1	3
本日出席率	事後 メイクアップ	9/25欠席数	9/25出席率
95.6%	0	0	100%

事前：高谷会員 (会員研修&新会員歓迎会)

事後：鳴瀬会員 (会員研修&新会員歓迎会)

岡田会員 (Eクラブ)

◆ロータリー米山奨学会寄付表彰

第5回 米山功労者 マルチプル 半田 齊会員

◆会長の時間 (神谷会長)

こんにちは。

先週の例会の後、谷口市長に面会に行ってきました。そして、例の市役所の裏庭にある RC 寄贈の時計台の件、断ってきました。撤去するのももったいないので、何か良いモニュメントとして復活する方法はないかと提案されました。が断りましたが、ただ、市長から他に何か相生市の目玉になるようなモニュメント的な“モノ”を考えてくれないかと依頼されました。例えば、福崎町のカップが池から飛び出してくるみたいな。これも断りましたが、もし、良い案がありまし

たら、ご一報下さいませ。

さて、11月30日(土)に行われます IM の件ですが、龍野 RC の担当ですが rotary's Value (ロータリーの価値) というテーマで行われます。そこで、皆様のお考え、ご意見をもとに集約して IM の発表を行いたいと考えております。BOX の中に考えていただくテーマを入れておりますので、無記名でも記名でもどちらでも結構ですので必ずご意見をお聞かせください

発表は Our Future Vision という題目で行います。各クラブ 15分程度を割り振られております。どうぞ、よろしく願いいたします。

なお、来週は休会になりますのでお間違いなく。

◆幹事報告 (高谷幹事)

○例会変更

・姫路 RC

11月 5日(火) 休会

・姫路西 RC

11月13日(水)「姫路東 RC・姫路西 RC 合同例会」

18:00~20:30

ホテルモントレ姫路

○回覧…姫路西 RC11月行事予定表

Rotary MAGAZINE

○次週 (10/16) の例会は休会です。

◆委員会報告

- 米山記念奨学委員会（淮田委員長）
米山記念奨学会へ江見会員、阿賀会員、勢志会員、高見会員よりご寄付をいただきました。
- ロータリー財団委員会（阿賀委員長）
ロータリー財団へ江見会員、阿賀会員よりご寄付をいただきました。

◆SAA（大西賢SAA）

ニコニコ箱

- 神谷会員…ニコニコ箱へ。朝晩が少し涼しくなりました。皆様お身体にはご注意下さい。
- 鳴瀬会員…さきほど 着替えに自宅に帰ると、1歳半の孫娘が少し空気がもれた感じの「じいじ」で出迎えてくれました。
- 下田会員…本日早退します。
- 水本会員…田口務会員の卓話「近江商人 Part II」期待しております。
- 平田会員…ニコニコ箱へ。
- 大西賢会員…やっと涼しくなってきました。ニコニコ箱へ。

◆プログラム（大西恒例会運営委員長）

「近江商人 Part II」

担当 田口務会員

今回は、近江商人の西川甚五郎さんを中心として、寝具の西川で知られる「西川株式会社」の家訓等お話ししましたが、今回は伊藤忠兵衛さんのお話です。

先週の土日に彦根の方に旅行に行き、その折に「伊藤忠兵衛記念館」に行ってお話を聞きました。犬上郡豊郷町にあり、彦根から15分ぐらいで着きます。

伊藤忠兵衛 1842年生まれ

近江商人の子として生まれた初代伊藤忠兵衛は、安政5年（1858年）から叔父・成宮武兵衛の指導で持下りを始めることとなった。持下りとは出張卸販売のことで、このときに近江から持って行った品物は郷里・豊郷村特産の近江麻布であった。郷里を出た忠兵衛は同年5月下旬初めて山を越えて山城国伏見に入ったが、連日の雨で船が出せず数日を旅籠でむなしく過ごさざるを得ない状況に陥ったので、それならばと徒歩で淀、枚方を経て、大阪に入った。大阪はのちに忠兵衛が拠点とする土地であったが、このときにはまったく相手にされなかったことから堺、紀州に転じて商売し、持ってきた麻布を売り尽くすほど成功を収め、「初めにしては上出来」と父兄や成宮からほめられた。

その後、主に西国に持下りして馬関（現・下関市）や九州、四国に独自の販路を開拓し、第二次長州戦争の際には衣類の需要が急増するのを見越して風雲急を告げる中を馬関まで赴き、確固たる顧客を獲得した。維新後には兄との協定のために西国の得意場をほとんど失うが、逆に文明開化による流通形態の変化を察知して持下りを廃業し、明治5年大阪に店舗形態の呉服太物商・紅忠を開業した。忠兵衛は“紅とは高貴な色である”と常々口にしており、これと自身の名を合わせたのが、“紅忠”の店名の由来である。やがて紅忠は縮緬、毛織物、雑貨、綿糸、輸入繊維と取り扱う品目を次第に増やすとともに、輸出入や海外での事業展開をはじめようになり、のちには伊藤忠商事と丸紅という日本屈指の総合商社にまで成長していくのである。なお、伊藤忠、丸紅とも、安政5年の忠兵衛初の持下りの年を創業年としている。

ここで、話が脱線しますが、夏、ロータリーの友で紹介があった伊弉諾神宮にお参りした時、最近陸軍の軍人の銅像が建っているのを気がつきました。GHQのウォー・ギルト・インフォメーションプログラムのせいで、戦前の陸軍の軍人はあまりいい印象が無いようになっていますが、この軍人さんと郷土の立派な軍人さんの話をします。この2人は是非知ってもらいたいと思います。

樋口季一郎 1888年 兵庫県淡路島生まれ
陸軍士官学校（21期）陸軍大学校（30期）卒
満州国特務機関長時代、国境近くのオトポール駅で足止めされたユダヤ人に食料・衣服・医療品等を支給した上で、上海租界へ移動できるよう便宜を図った。この「ヒグチルート」と呼ばれるルートで、命を救われたユダヤ人は約2万人と言われています。なお、樋口は昭和20年8月18日、占守島の戦いでソ連軍に痛撃を与え足止めしたことによって、北海道侵攻を食い止めています。

田中静壹 揖保郡揖西町小神生まれ
旧制龍野中学から陸士、陸軍大学校を優等で卒業、恩賜の軍刀を賜った。昭和20年、東部軍管区司令官に就任。終戦に際し、一部若手将校は玉音盤を奪取、徹底抗戦を唱えて、森赳近衛師団長を殺害。皇居に乱入しようとしたが、大將が身を持って説得、鎮圧した。
8月24日、部下60万将兵に代わって祖国の復興を祈り、敗戦の責を陛下にお詫び申し上げつつ、従容として自決した。

◆点 鐘（神谷会長）